



評価センター・評価課スタッフ紹介

<評価センター>

センター長 中田 真一 副学長(評価・社会貢献担当)・工学資源学研究科教授
副センター長 辻 高明 専任教員 准教授

<評価課>

課長 戸島 隆造 主査 池田 昌子
事務職員 石黒 潤 山谷真貴子 碓子 洋行 五十嵐けい子

国立大学法人秋田大学の中期計画の変更及び平成25年度年度計画について

「国立大学法人秋田大学の中期目標を達成するための計画(中期計画)」の変更について、平成25年3月29日付けで、文部科学大臣から認可されましたのでお知らせします。

なお、当該中期計画及び「国立大学法人秋田大学平成25年度の業務運営に関する計画(年度計画)」は大学ホームページ(http://www.akita-u.ac.jp/honbu/info/in_target.html)に掲載しております。

平成25年度評価センターの活動について

1. 認証評価等に関する事項
 - 1) (独)大学評価・学位授与機構が実施する認証評価等の、平成25年度受審に向けた諸業務を遂行する。
2. 中期目標・中期計画関係
 - 1) 評価センターが担当する平成25年度年度計画を実施する。
*中期計画【54】「各部署で収集・公表しているデータ・情報を整理、蓄積し、そのデータ分析を大学運営の改善に活用する」
 - 2) 平成24事業年度実績報告書の作成及び提出を行う。
 - 3) 平成25年度年度計画の進捗状況の確認を行う。また、実績報告書の取りまとめを行う。
 - 4) 平成26年度年度計画作成のため、学内の連絡調整及び支援を行う。
3. 広報活動
 - 1) センター年報・研究紀要を発行する。(25年度末)
 - 2) センター広報を発行し、大学評価に関わる各種情報を提供する。(随時)
4. FDシンポジウムの開催
 - 1) 評価センター主催のFDシンポジウムを開催する。
5. その他
 - 1) 上記以外の評価センター関連業務を行う。

広報へのご意見などは評価センターへ

TEL: 018-889-2206 (評価課) / FAX: 018-889-2939/ E-mail: sokikaku@jimu.akita-u.ac.jp

第12回評価センターFD・SDシンポジウムを開催しました

「内部質保証力を高める～問題の中心的課題に迫る～」をテーマとした第12回評価センターFD・SDシンポジウムを3月18日に開催しました。

今回は、従来の講演会等による意識啓発を目的とした形式のものから、PDCAサイクルを効果的に機能させるために、課題の発見とその解決方法を探ることを目的に企画しました。架空の大学における英語教育の問題を題材に、グループで付箋や模造紙、ホワイトボードを活用しながら、課題の発見や分析を行い、グループごとに発表していくワークショップ形式で進めました。参加者は、各部局で評価を担当している教職員、評価に関心を持つ教職員の他、学生も加わり、活発なグループワークが展開されました。

参加した教職員に対する終了後のアンケートでは、4段階評定の平均値が「今回の企画は興味深かった」が3.83、「今回の企画は役に立つ内容があった」が3.50という結果が得られ、また、自由記述には「課題分析の手法・手順を学ぶ機会になった」「日常業務の中で様々な問題解決に利用していきたい」などの感想がありました。さらに、続編を望む声も挙がるなど、本シンポジウムは盛況のうちに終了しました。



辻副センター長によるグループワークの説明



グループワークの様子①



グループワークの様子②



グループ毎の発表

第1回評価センター特別講演会を開催しました

第1回特別講演会「認証評価受審に向けて―第2サイクルにおける改定点及び自己評価に当たっての留意点―」を4月12日に開催しました。

吉村学長の挨拶に続き、独立行政法人大学評価・学位授与機構の岡本和夫理事から挨拶があり、続いて同機構の鈴木賢次郎評価研究主幹から、大学機関別認証評価の第2サイクルにおける改定点及び自己評価に当たっての留意点等についての特別講演を賜りました。

今回の講演会には、60名の教職員が参加し意見交換等が行われ、認証評価等受審に対する教職員の意識を高め、自己評価書の基準・観点について再確認する有意義な機会となりました。



吉村学長による挨拶



岡本理事による挨拶



鈴木評価研究主幹による講演